Kashimura 保管用 保証書付

BL-109
ワイヤレス送信機　2台同時 低遅延

取扱説明書

※お買い上げありがとうございました。
※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠ 警 告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災・事故の原因となります。) ●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。) ●本製品を使用する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。) ●付属のUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外には使用しないでください。●付属品の給電用ケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)●給電用ケーブルは本製品のみにご使用ください。データ通信機能はありませんので本製品以外のスマートフォンなどには接続しないでください。●本製品を使用しない場合、本製品から給電用ケーブルを外してください。(火災・事故の原因となります。)●端子をショートさせないでください。ショートの原因となる端子の変形や端子内に異物の混入や付着がないことをご確認ください。●コネクタを斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、コネクタへの負荷はかけないでください。各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着がないか必ず確認してください。●ケーブルやスマートフォン、USB出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物（金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など）または液体（汗・化粧水・飲料水等）が付着した状態でのご使用は端子間が短絡（ショート）し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。

⚠ 注 意

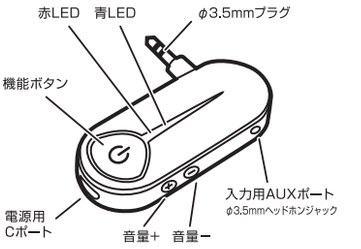
●窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光があたる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。●本製品からケーブルを抜く時は必ず本体とケーブルのコネクタを持って抜いてください。●落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください●子供の手の届く所や湿気の多い所には保管しないでください。●音量・音質・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください●本製品の誤った取り付け、改造（配線の切断を含む）して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。●本製品を使用中に万一イヤホンの故障やバッテリーの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

Bluetooth 使用上のご注意

良好な通信のために
※本製品とイヤホンとは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
※電気製品（AV機器・OA機器・電子レンジなど）から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
※電波環境によってはノイズが多い場合があります。
※接続器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをおすすめします。

使用する電波について
※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
・電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
・自動ドア・火災報知器など
・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内
・無線局（免許を要する無線局）
・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
※IEEE802.11b/g無線LAN機器
上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

各部名称



機能ボタン
長押し　：電源ON/OFF、1台目ペアリングモード
1回押し：2台目ペアリングモード
2回押し：リセット/接続解除

電源用Cポート
定格：DC5V0.5A USB Type-C
5V1A以上のUSB充電器に接続してください。USB充電器は付属していませんので別途ご用意ください。

φ3.5mmプラグ
テレビなどに接続します。本製品は3極～5極ステレオ対応ですがリモコン操作には対応していません。

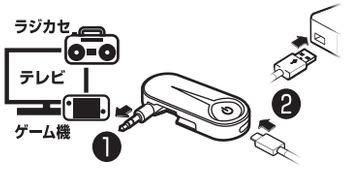
入力用AUXポート/φ3.5mmヘッドホンジャック
AUXケーブルを接続できます。
AUXケーブルは付属していませんので使用する場合は別途ご用意ください。

LED青/赤
青/赤交互点滅：1台目ペアリングモード
青LED点滅（すばやい）：以前接続したデバイス検索
青LED点滅（ゆっくり）：1台目接続中
赤LED点滅（すばやい）：2台目ペアリングモード
赤LED点滅（ゆっくり）：2台目接続中

音量+/ー
音量調整ができます。

使用方法

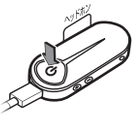
ワイヤレスイヤホンとペアリング /1 台目



❶φ3.5mmのヘッドホンジャックを搭載するテレビやゲーム機器と本製品を接続します。
※AUXケーブルを使用する場合は入力用AUXポートにケーブルを接続してください。φ3.5mmプラグと入力用AUXポートのどちらか一方のみ接続してください。
❷本製品に付属ケーブルを接続し、本体の機能ボタンを長押し電源をONにします。青点滅後に青赤交互点滅します。
※USB充電器は付属していませんので別途ご用意ください。
❸本製品の近くに接続したいワイヤレスイヤホンなどの機器を置きペアリングモードにします。
※イヤホンのペアリング方法は取扱説明書をご参照ください。
※AirPodsのペアリングモードは充電ケースの蓋を開け、背面のボタンを長押ししてLEDが白点滅している状態です。
❹ペアリングが成功するとゆっくりと青点滅します。ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合は消灯するので機能ボタンを3秒長押しして本製品の電源を入れてください。再度❸からやり直してください。
※一度ペアリングを完了したイヤホンはイヤホンを電源ON時に自動接続します。

使用方法

ワイヤレスイヤホンとペアリング /2 台目



①本製品に電源が入っている状態で機能ボタンを1回押すと赤点滅します。
②本製品の近くに接続したいワイヤレスイヤホンなどの機器を置きペアリングモードにします。
③ペアリングが成功するとゆっくりと赤青同時点滅します。ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合、機能ボタンを10秒長押しするか5分経過後に再度①からやり直してください。
※一度ペアリングを完了したイヤホンはイヤホンを電源ON時に自動接続します。

ペアリングを解除する

本製品に電源が入っている状態で機能ボタンを2回押しします。別のワイヤレスイヤホンとペアリングする場合はペアリング済のイヤホンの電源を切ってください。

端末の機種別ペアリング方法

バーコードを端末のバーコードリーダーで読み取り、ペアリング方法をご確認いただけます。バーコードリーダー機能がついていない端末の接続方法については、端末の説明書をご確認ください。パソコンからご確認いただく場合は下記URLからご確認いただけます。

https://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	処置
送信できない	送信ポートにφ3.5mmヘッドホンジャックが挿されていない。	φ3.5mmヘッドホンジャックを挿してください。
電源がONにならない	USBポートの出力不足。	5V1A以上のUSB充電に付属の充電用ケーブルで接続してください。
	LEDが点滅している。	LEDが点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。	電源OFFの状態から電源スイッチをONにしてペアリングモードにしてください。
	すでに接続されたイヤホンが近くにある。	すでに登録されたイヤホンの電源を切ってください。
LEDが赤青点滅を続けている。	正常にペアリングを行なう状態になっていない。	一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
ノイズ音や音切れがする。	無線LAN、街中の電波干渉をうけている。	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。
テレビの音声が聞こえない。	テレビの音声出力設定がイヤホンになっていない。	テレビの音声出力設定を変更してください。
音量調整ができない。	イヤホンの音量調整が音量ボタンとは別設定。	テレビの音声出力設定で音量調整してください。
音量が小さい/大きい	本製品の音量が最小/最大になっている。	本製品の+/ーボタンで調整してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止してください。

【保証書】

保証期間：お買上げ日より６ヶ月	
品番：BL-109	
品名：ワイヤレス送信機　２台同時 低遅延	
お客様	お名前：
	ご住所：
	電話番号：
故障内容記入欄：	
レシート貼付け欄： 必ず、お買上げ店舗のレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。	

【保証規定】

保証期間内に正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態）で万一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせて頂きます。当社の判断により製品交換をさせて頂くことがありますので予めご了承ください。
保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買上げ頂いた販売店までお持ちください。
保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
1、保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示頂けない場合
2、所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3、使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
4、お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下による故障および損傷
5、火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
6、一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
7、消耗または摩耗した部品の交換
お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
この保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)
この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社カシムラ　〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28
ホームページ:www.kashimura.com
JAAMA 全国自動車用品工業会会員